

STOP ウォッチ

時代の最先端へ！
ゲーム系イベントは
お任せください！

西葛西版

スタッフアルファコミュニケーションレポート

2020年1月 第33号

ストップウォッチ 特別定価 0円

松戸エリア初出店！
**フェアリーズ新店舗
オープン！** 本誌限定
特別割引サービス！

**SAC総選挙
結果発表！**

表紙モデル SAC総選挙W当選
KPO事業を担う

店長ズ！

秋吉店長 × 岩寄店長

新しい仲間が
大物ベテラン新人！？
即戦力の中途採用社員紹介

25周年記念特集
アルファプレミアム
開催レポート！

ストップウォッチ お正月特大号

ROOKIES2020 —合宿—
企画にときめけ！現場できらめけ！

あなたも表紙に！？
この表紙をCOCOAR2で
スキャンしてみてください！



本デザインは、某SF超大作映画に敬意を表し、パロディとして企画させていただきました。



STAFF
ファンタイムの夜明け
ALPHA

スタッフアルファでは毎年、新卒採用を実施。その若さゆえの未熟さはあるが、溢れ出る好奇心と有り余る体力で、銀河に「心躍るひととき」を創り出し続けている。そして… **2020春、今年も新卒入社が決定。Coming soon…**

CAST Konomi Kikuchi/Akinobu Shimoju/Kyohei Akiyoshi/Misaki Matsunaga/Mei Iwasaki/Kana Saito/
Maiko Hattori/Daisuke Kasai/Shota Kimura/Haruka Kimura/Kanon Mitsuno/Nanami Shiro/Aoi Sekimoto/
Ayano Sezaki/Kasumi Matsunaga/and... Akihiko Ohta

STOPWATCH NEWS & TOPICS

スタッフアルファコミュニケーションの近況を皆様にご紹介いたします。気になる情報を見つけたらすぐにお問い合わせを。

「マイネイルボックス フェアリーズ」テラスモール松戸店オープン！

2019年秋、スタッフアルファの直営ネイルサロン「フェアリーズ」の新店舗がオープンした。テナント数 177 店舗を誇るテラスモール松戸の中で、唯一のネイルサロンだ。「フェアリーズ」といえばリクタイニングチェアで贅沢な時間をお過ごしただけなのが自慢だが、松戸店では

カウンター席も併設し、これまで以上にお客様のニーズに合わせた接客が可能となった。新たなネイリストたちを迎え、今期は出張ネイルイベントを複数受注するなど、当社のネイル事業が今まで以上に活気付いている。



ご来店印
本誌をお持ち
いただくと
30%OFF

女性の方だけでなく男性の方も指先のケアに訪れてみては？

ベテラン新人・太田明彦参戦！

昨年 9 月、スタッフアルファに新たな戦力として、太田明彦が中途入社。広告業界歴 30 年、プロデューサーとしての腕を買われて入社した彼は、既に数々の企画立案やプレゼンで大活躍。また、その接ししやすいキャラクターと知識量から、若手の知恵袋としても慕われている。朝は「少年ジャンプ」を片手に、夜は焼き鳥とビールを両手に西葛西を謳歌する太田。



SAC 総選挙結果発表！

ストップウォッチ前号にて「今回の表紙」をかけて実施され、大反響を呼んだ「SAC 総選挙」。多くのの方々にご投票いただき、無事に当選者が決定した。結果はなんと、クルーマネジメント部の秋吉恭平と岩寄光のW当選。キッズプレイスオペレーション事業の店長として活躍する

2 人は、ガイド(店舗スタッフ)との信頼関係も厚く、その人気ぶりが当選に繋がったようだ。お正月号ということで、和装で臨んだ渾身の表紙に、是非ご注目いただきたい。そして、改めて投票にご協力いただいた皆様に、心よりお礼申し上げます。

あなたもストップウォッチの表紙に!? AR フォトフレーム

AR アプリを使って本 33 号の表紙をスキャンすると、表紙のフレームが画面上に現れ、表紙のモデルのように撮影することができる。もちろん、イベントでも活用できるこの AR 技術、是非一度ご体験いただきたい！



新年おめでとうございます

謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、旧年中は倍旧のお引き立てを賜り重ねて御礼申し上げます。昨年、我が国は新たな「令和」という時代に入りました。平成天皇が生前にご退位をされ自ら新時代への橋を架けたという意味では、平成の始まりと比較して穏やかな時代の幕開けだったように思えます。しかしながら 2019 年という時代もなかなかの波乱に満ちた 1 年間であったとも感じ取れるのは私だけでなく皆様同様の思いではないでしょうか。さて、弊社にとって昨年は創立 25 周年を迎えた年で、その折は大変多くのお取引先様に心温まるメッセージを寄せていただき、恐縮するとともに、やはり「継続は力なり」であると、改めて皆様に暖かく守られていることを実感せずにはいられません。26 年目を迎えたスタッフアルファはその実績に甘えることなく新しいビジネスモデルに積極的に取り組んでいこうという機運が湧き上がっております。現在地球規模での SDGs が叫ばれており微力ではあります持続可能な経済活動に向けて今までのスタッフアルファにないコンテンツやサービスをご提供できるよう邁進してまいります。昨年のラグビー W 杯に続き今年はいよいよ TOKYO2020 です。日本が湧き上がること必至です。どうぞ、令和を迎えたスタッフアルファコミュニケーションと各社様との固いスクラムにもご期待ください。最後になりますが各社様にとって今年が更なる飛躍の一年となりますよう、そして皆様のご健勝と素敵な未来の訪れを心よりお祈り申し上げます。

「ROOKIES 2020」結成！

2020 年度新卒採用では、5 名の内定者が決定。そして、恒例の内定者合宿「アルファノココロ合宿」が 11 月に行われた。合宿は一泊二日で、会社の経営理念や当社の credo である「アルファノココロ」を学ぶ他、内定者同士の結束力を高めるために様々なプログラムを実施している。座学やロールプレイングによる研修に加え、入社してからの 1 年間を題材とした「スタッフアルファ人生ゲーム」や、

社員の名前・趣味・個性を題材にした「アルファかるた」など、当社ならではの遊び心溢れる演出も忘れない。また今回は、内定者自身が企画・撮影した「メンバー紹介映像」も制作。この時の、協力し合いながら楽しそうに作品を作る姿は、もう立派に「We make Fun time!」を体現していた。珍しく(?) 男性の方が多い同期チーム、来春の入社が今から待ち遠しい。



01 年間 MVP は服部が受賞！

第一部「プレミアムアワード」では、2020 年度新卒入社社員の内定式に加え、社員の 1 年間の努力が讃えられる表彰式が行われた。社員の投票によって選ばれる年間 MVP は、事業推進室の服部磨衣子が受賞。驚いた様子を見せつつも、「(MVP 受賞は) 社員の皆様からの頑張れ! というエールと受け止め、より一層日々の仕事に打ち込みたい」と抱負を語った。MVP の受賞により更にやる気を見せる彼女の今後の活躍が期待される。その他、会社の課題を解決するアイデアを提案する「課題解決コンテスト」、残業時間が少なく、公休消化を効率的に出来ている社員に贈られる「スマートワーカー」の表彰も行われた。緊張感がありつつも、笑いもある「スタッフアルファらしい」アワードとなった。



創立 25 周年記念式典「アルファプレミアム」開催レポート

9 月 24 日、毎年恒例の創立記念式典「アルファプレミアム」が開催された。今年度は創立 25 年という節目の年であるため、「イベント会社」ならではの遊び心溢れる演出が盛りだくさんのアルファプレミアムとなった。そんなアルファプレミアムの様子をご紹介します！

魅せます！
25 年の
真価。

03 関係各社様からお祝いメッセージを頂きました！

「25 周年記念」企画の 1 つとして、関係各社様にご協力頂き、25 周年お祝いメッセージ動画をプレミアムパーティ内で上映した。関係各社様からお贈り頂いた 90 を超える個性豊かな作品を見ながら、社員一同改めて皆様への日頃の感謝を感じることができた。この動画は、昨年の年末いっぱい、本社のエントランスで放映された。



※本誌では、沢山いただいた動画の中から掲載許可をいただいた企業様の動画の一部を掲載しております。

ゲームカルチャーに親和する、ある意味オタクな会社を目指します。

スマートフォンの普及でゲームが幅広い層の「日常」になってから久しいが、日本のゲームが e スポーツの世界大会で種目になり、世界からも注目され、「ゲームは日本が世界に誇る立派なカルチャーだ」という一般理解も加速度的に進行しているように思える。当社への関連オファーも比例して増加。ニコニコ超会議や東京ゲームショー、スマホアプリゲームのファンミーティング、商業施設での PR イベントなどの実績に加え、

e スポーツ大会を主催したいのでタグを組もうなど、数年前には無かった引合が当たり前になり社内を飛び交う。こうして当社は受注を重ね、社内にノウハウやアイデアを蓄積中。時代にチューニングされた制作会社を確立していこうとしている。また、ゲームに精通している若手社員も珍しくない。全国大会ベスト 16 の松山創やプライベートでも東京ゲームショーに足を運ぶほどにゲーム好きな瀬崎彩乃。そして、ゲームイベントの企画を

夢見て入社してくる内定者。当社企業理念「We make Fun time!」は、まず作り手が心を躍らせてコトづくりを、この新しい分野でも切り開いていく。



若手がウキウキと臨める仕事を多く生み出し、より良いイベント＝作品創りを、この新しい分野でも切り開いていく。



才気煥発

▽近年巷では映像が溢れかえっていることは言うまでもない。テレビや映画はもちろん、YouTube やオンデマンドのネット配信番組、SNS 動画に至るまでまさに映像飽和状態である。▽かつて我が国に映画が上陸したのは大正時代のサイレント映画、活動写真であったと思う。昨年の 12 月に「カツペン」と題した映画が公開されたが、当時の「活動写真」は今の映画とは違った意味でのなかなか

エンターテインメントだと感じた。まさに当時の人々にとっては写真が動き始めたといった新鮮な感覚だったのかもしれない。その後、ラジオからテレビへ大衆の情報文化としての映像が進化を遂げ、映像文化は昭和を駆け抜けた。▽平成に入りインターネットの普及と同時に急速に映像が一般人の手で生み出されるようになる。TikTok 然り、女子小学生がミニプロデューサーになれる時代がやって

きた。▽今春、オリンピック・パラリンピックの開催を迎え、5G 時代が到来する。かつての 64 年オリンピックの時にはテレビがバカ売れしたそうだが、昨今是有機 EL の 8K テレビというところだろう。近い将来にはさらなる自在な表現コンテンツが登場するかもしれない。我々イベント制作のシーンでも映像表現は最早マストなアイテムであるが、その進化についていけなくなりつつある自分に焦りすら感じる。